

内部監査報告書

確 認	確 認	受 付	被監査部課		内部監査チーム		
							
作 成 日	平成 30 年 8 月 6 日		被 監 査 課	土木課			
監 査 日 時	平成 30 年 8 月 6 日 9 時 30 分～11 時 00 分		被 監 査 者	課長 吉地 良平			
内部監査員 氏 名	◎総務文書課 田中 真 ○リニア整備課 米山 博樹 ○浄化センター 伊壺 英俊		相互内部監査員 所属及び氏名	オブザーバー ○吉川建設（株） 村松 圭介 ○ “ 鋤柄 全			
指摘区分	章番号	指摘の内容					
マニアル 7.1 賞賛事項	6.2.1 6.2.2	・土木課発注の工事に関し「公共事業における環境配慮評価表手順書」を定め、「環境配慮評価シート」を用いて項目を設定しチェックする独自の取り組みを継続して行っています。環境配慮率 85%に目標設定しすべての工事で達成、年間の平均配慮率も高いものとなっています。					
マニアル 7.2 改善の機会	②	是正処置を要する改善の機会（不適合） → 様式9-4「改善の機会対策報告書」作成 ②被監査課に対する改善の提案 → 様式9-4作成不要					
①是正処置を要する改善の機会（不適合） ・是正処置は監査日から2か月以内に完了		なし					
②被監査課に対する改善の提案		【改善提案に対する処理状況は、次回の内部監査で確認します。】 なし					
マニアル 7.3 気づき事項 (軽微な文書上の不備等)		【気づき事項に対する処理状況は、次回の内部監査で確認します。】 ・「公共工事環境配慮シート」は以前からの内容のまま使用しているので、近年の気候変動や環境状況、季節等に配慮し、項目（様式）の見直しを行うとより良いものになると思います。					
マニアル 7.4 システム提案 (事務局への提案 具体的な解決方法を含む。)		・業務委託を行う業者に対し、委託の仕様書の中で環境に関連して市と同様の取り組みをしていくということについて明記することを徹底したほうがよいと思われます。 ・様式4「組織の状況等の検討表」を本年から部ごとの表としましたが、内部監査時等で外部の者が見たときに、どの項目がどの課に該当しているか等非常にわかりづらいので、課毎の表としたほうが良いと思われます。					
その他の 特記事項		なし					
市民協働 環境部長 処 理 欄	賞賛事項の水平展開	指 示	確 認				
	要・否						